

宮崎県内市町村等の会計年度任用職員等の 臨時・非常勤職員に関する調査結果（概要）

1. 職員数について

（1）臨時・非常勤職員の職員数

- 職員数は4,935人で、平成28年度調査の4,255人から680人増加。
- 任用の適正化等により、特別職非常勤職員や臨時的任用職員が大幅に減少する一方で、一般職非常勤職員（R2.4～会計年度任用職員）が大幅に増加。

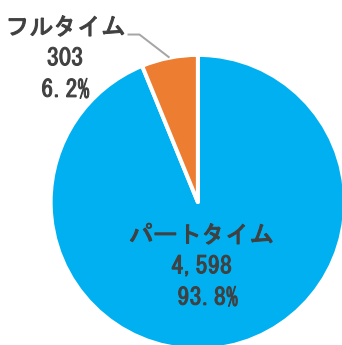
（単位：人）

	R2.4.1	H28.4.1	増減数	増減割合
会計年度任用職員 (H28一般職非常勤職員)	4,901	112	+4,789	+4375.9%
臨時的任用職員	20	1,854	▲1,834	▲98.9%
特別職非常勤職員	14	2,289	▲2,275	▲99.4%
計	4,935	4,255	+680	+16.0%

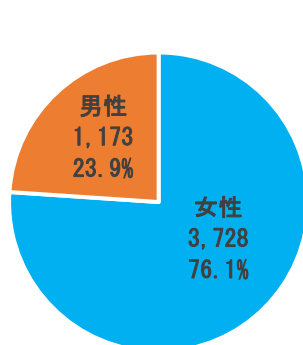
※ 臨時・非常勤職員のうち、「任用期間が6か月以上かつ1週間当たりの勤務時間が19時間25分以上」の職員数を過去の調査と比較

（2）会計年度任用職員

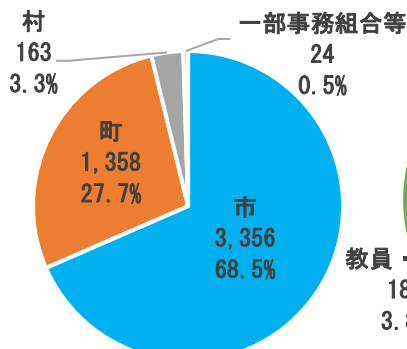
- 会計年度任用職員の職員数4,901人のうち、93.8%がパートタイムとなっている。
- 男女比については、女性が76.1%で男性が23.9%を占める。
- 団体区分別では、市が3,356人（68.5%）、町が1,358人（27.7%）、村が163人（3.3%）、一部事務組合等が24人（0.5%）となっている。
- 主な職種は、一般事務職員が最も多く1,929人（39.4%）、技能労務職員が412人（8.4%）、保育士等が317人（6.5%）などとなっている。



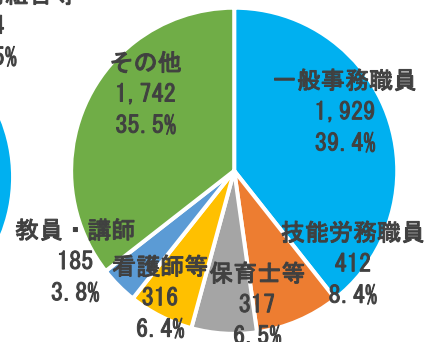
【パートタイム／フルタイム】



【性別】



【団体区分別】



【職種別】

○ 市町村別臨時・非常勤職員の職員数

(単位：人)

	職員数計	会計年度任用職員 (フルタイム)			会計年度任用職員 (パートタイム)			特別職非常勤職員	臨時・非常勤職員		臨時的任用職員		
		男性	女性		男性	女性			男性	女性	男性	女性	
宮崎市	1,165	65	2	63	1,100	306	794	0	0	0	0	0	0
都城市	654	55	15	40	599	112	487	0	0	0	0	0	0
延岡市	297	0	0	0	297	108	189	0	0	0	0	0	0
日南市	221	0	0	0	221	52	169	0	0	0	0	0	0
小林市	351	81	2	79	262	63	199	8	0	8	0	0	0
日向市	185	7	1	6	178	24	154	0	0	0	0	0	0
串間市	182	1	1	0	172	41	131	0	0	0	9	5	4
西都市	141	2	2	0	139	36	103	0	0	0	0	0	0
えびの市	188	11	9	2	166	56	110	0	0	0	11	9	2
三股町	158	0	0	0	158	36	122	0	0	0	0	0	0
高原町	93	0	0	0	93	14	79	0	0	0	0	0	0
国富町	79	0	0	0	79	18	61	0	0	0	0	0	0
綾町	87	1	0	1	86	30	56	0	0	0	0	0	0
高鍋町	115	0	0	0	115	43	72	0	0	0	0	0	0
新富町	81	0	0	0	81	28	53	0	0	0	0	0	0
西米良村	46	9	5	4	37	9	28	0	0	0	0	0	0
木城町	60	0	0	0	55	9	46	5	2	3	0	0	0
川南町	95	0	0	0	95	14	81	0	0	0	0	0	0
都農町	141	0	0	0	141	21	120	0	0	0	0	0	0
門川町	70	7	1	6	62	8	54	1	1	0	0	0	0
諸塚村	33	1	1	0	32	3	29	0	0	0	0	0	0
椎葉村	84	0	0	0	84	25	59	0	0	0	0	0	0
美郷町	100	28	1	27	72	26	46	0	0	0	0	0	0
高千穂町	183	1	1	0	182	28	154	0	0	0	0	0	0
日之影町	42	0	0	0	42	7	35	0	0	0	0	0	0
五ヶ瀬町	60	34	5	29	26	2	24	0	0	0	0	0	0
市町村計	4,911	303	46	257	4,574	1,119	3,455	14	3	11	20	14	6
一組等計	24	0	0	0	24	8	16	0	0	0	0	0	0
合計	4,935	303	46	257	4,598	1,127	3,471	14	3	11	20	14	6

※臨時・非常勤職員のうち、「任用期間が6か月以上かつ1週間当たりの勤務時間が19時間25分以上」の職員数を掲載

○ パートタイム会計年度任用職員の勤務時間

週当たり勤務時間	職員数（構成比）
19 時間 25 分以上 23 時間 15 分未満	281 人（6.1%）
23 時間 15 分以上 31 時間 00 分未満	2,365 人（51.4%）
31 時間 00 分以上	1,952 人（42.5%）

○ 主な職種の給料（報酬）の状況（県内市町村平均・時給換算額）

主な職種	県内市町村平均・時給換算額
事務補助職員	937 円
給食調理員	1,001 円
保育所保育士	1,094 円
教員・講師（義務教）	1,862 円

2. 会計年度任用職員の任用・勤務条件等の状況について

(1) 不適切な「空白期間」

- 退職手当や社会保険料等を負担しないようにするための、いわゆる「空白期間」の設定をしている団体は見られなかった。

(2) パートタイム勤務時間の設定

- 1 週間当たりの勤務時間が 37 時間 30 分（フルタイムより 15 分短い）以上の勤務時間を設定している団体は 17 団体であったが、いずれも、その設定の考え方は、「業務内容に応じて勤務時間を積み上げた結果」や「施設の運営時間や窓口の開設時間等を考慮したもの」などとしており、単に財政上の制約を理由とする回答は見られなかった。

(3) 適切な休暇等の設定

- 国の非常勤職員の取扱いと異なる団体は 7 団体であった。夏期休暇や退勤途上休暇等が挙げられた。取扱いが異なる理由については、常勤職員にも措置されていないことなどが挙げられた。

(4) 適切な給与設定

- 9 割を超える団体が常勤職員の給料表を基礎とし、職務経験を考慮して給料（報酬）を決定。
- 報酬水準が制度導入前と比べて減額となった職種があると回答した団体は 10 団体だったが、マニュアルに基づいて適正化したことにより減額となった団体がほとんどであった。